

迎えることができました。その他にスタンプラリーや団体紹介ポスター展・「笑顔の樹」にメッセージの花を咲かせようなど楽しめるイベントも用意され、沢山の人が来場され盛況に行われました。※その他にも展示のみでしたが、酒匂 12 区公民案祭りと県立平塚盲学校文化祭にも参加させていただきました。皆様ご協力ありがとうございました。

◆～李税理士様主催トークショーに招待されました～

10/18 (火) 横浜グランドインターコンチネンタルホテルにて、元プロ野球巨人軍監督の高橋由伸さんを招いてのトークショーに職員 2 名、利用者 2 名で出席しました。

お招きいただいた李様にはありんこ選りすぐりの自主製品をお渡しし、楽しいひとときを過ごさせて頂きました。

トークショーに参加予定だった元巨人軍投手榎原寛己さんは開演直前に体調不良のため、参加されずとても残念でしたが、お二人のサイン色紙を記念にいただきました。

李さんは帰るときには「遠くだから気を付けて帰ってね」と、いつもやさしい言葉をかけてくれます。

今回もお招き頂きまして真にありがとうございました。



高橋由伸さん(右から3人目)と李さん(右端)

おだわら虹の会の通所事業所 4 ヲ所及び本部事務局は、12月29日(木)から1月4日(水)まで冬季休暇とさせていただきます。ご了承ください。



連絡先
 ありんこホーム (就労継続支援 B 型)
 小田原市浜町 4-29-1
 TEL0465-24-5486 Fax0465-20-5477
 第2ありんこホーム (就労継続支援 B 型・生活介護)
 小田原市扇町 2-31-5 扇町マンション 1 階
 TEL0465-35-8393 Fax0465-42-9290
 第3ありんこホーム (地域活動支援センター)
 小田原市鴨宮 3 2 8 TEL/Fax0465-48-8269
 ありんこホームふじみ (就労継続支援 B 型)
 小田原市南鴨宮 3-6-11 TEL/Fax0465-46-9109
 ありんこホームすまいる (グループホーム)
 小田原市南鴨宮 1-14-27 TEL/Fax 0465-48-5503
 ありんこホームあいらす・なでしこ (グループホーム)
 小田原市鴨宮 522-2
 TEL/Fax0465-46-6427 (あいらす)
 TEL/Fax0465-46-6438 (なでしこ)
 ありんこホームふれんど (相談支援センター)
 小田原市鴨宮 3 2 8 TEL/Fax0465-48-9095

賛助会員募集!!
 賛助会費 (1 年)
 1) 個人: 1 口 2,000 円 (1 口以上)
 2) 法人・団体: 1 口 5,000 円 (1 口以上)
 お気持ちのある方は各事業所までご連絡ください。
 よろしくお願いたします。
 ※ 振込先 郵便局 通常貯金
 記号 10270
 番号 15932091
 名前 トクヒ) オダワラニジノカイ

ありんこだより

第309号

令和4年12月1日発行



ホームページアドレス
<http://www.arinkohome.com/>



◆寒い中でも元気に完歩!!

～3年振りのウォークラリー～

新型コロナ感染拡大により3年間延期になっていた「第22回城下町おだわら ツーデーマーチ」が11月20日(日)に開催され、ありんこホームの行事「ウォークラリー」として、利用者・職員・ボランティアさん総勢45名で参加しました。当日は寒～く今にも泣き出しそうな空模様でしたが、10kmコース、6kmコース、NEW スポーツコースの3コースに分かれ、守屋市長と甲冑隊に見送られ、元気に銅門広場を出発しました。



忍者に変身中

【10kmコース】

ウォークラリー10kmコースは、体力に自信のあるメンバー4名と職員1名、ボランティア1名で出発! いつ雨が降り出すかと心配しながら、早川港一石垣山へと登り、入生田一風祭方面へ下り銅門広場へ。心配した雨はほぼゴールと共に降り出すグッドタイミングでした。歩きごたえのあるコースを終え、皆笑顔でした。 杉山広行



守屋市長(中央)と

10kmを歩き、いろんな人を見て、年配の方が自分よりも長い距離を笑顔で元気に歩いている姿を見て、自分はリタイヤしたい気持ちですが、完走したい気持ちになりました。

来年は長い距離にチャレンジしたい気持ちを抱きました。 並里勇征

【6kmコース】

女子はピンク色の“くのいち”の衣装を、男子は真っ黒な忍者衣装を身につけて、安野市議会議員と共にいざ出陣! 銅門をくぐって、まずは早川港方面に向けて歩き始めました。途中、小田原文学館やおしゃれなパン屋さんを横目に見ながら、ゆっくりではありますが、確実に歩を進めました。早川港に着く頃にはちょうどお昼の時間ぐらいになったこともあり、美味しそうな磯焼の香りに誘われたメンバー。お店に入って食べたいところでしたが、じっと我慢してゴールを目指しました。



安野市議会議員も一緒に参加

後半のコースには「牛頭大王の碑」や「松永記念館」などの見どころがあります。のんびりしたいところでしたが、雨がぽつぽつと降り始めてしまいました。雨に濡れまいとして、みんなの歩くスピードもup。小雨のうちにゴールインすることができました。

【NEW スポーツコース】

私たちNewスポーツのグループは、職員、小田原短期大学生のボランティア、利用者の合計7名でした。会場は城址公園近くにある三の丸小学校体育館で、ポッチャー、ボウリング、バドミントンなどおなじみのスポーツの他に、いくつか初めて見るスポーツも用意されていました。すべて楽しいスポーツでしたが、その中でも「卓球バレー」という競技が特に印象に残っています。卓球台の上で、ラケットの代わりにかまぼこの板を少し大きくしたような長方形の板を横にしてピンポン玉に当てます。バレーボールの要領で3回以内に相手方に球を返します。ネットの上を飛ばすのではなく、ネットの下を通過させて返球するので、卓球の得手不得手は全く関係なく、初めての人でも十分に楽しめます。その上、ピンポン玉は転がると音がする作りになっているので、視覚障害者も楽しめるということでした。皆で楽しめるので盛り上がり、時間を忘れる程でした。会場では担当の方が競技の仕方を説明したり、得点をカウントする等の対応もあり、とても助かりました。



❖農福連携作業 ～守屋市長が視察～

9月28日(水)秋晴れの下、小田原市石橋の矢郷農園さんで、農福連携として行っている作業を、守屋小田原市長が見学に来られました。この日の作業は、キウイフルーツの畑の剪定後の枝を集めて、次の収穫作業に向けての整理清掃作業でした。高橋理事長とありんこメンバー7名で作業を始めたところ、守屋市長も自ら鎌を持ち作業に加わってくださいました。

矢郷農園さんには1年前よりご指導いただいております、そこで得た農業のノウハウを、今後他の農作業でも活かしていこうと思います。



❖小田原市いっせい総合防災訓練に参加しました！！

コロナ禍で中止が続いていた市内いっせい防災訓練が10月23日(日)3年振りに開催され、各事業所ごとにそれぞれの地域の防災訓練に参加してきました。

【ありんこホーム】

新玉学区総合防災訓練に11名で参加。近くの公民館に集合して自治会の人たちと一緒に広域避難場所の新玉小学校に移動し、避難者カードの記入や防災倉庫のある場所と用具の確認や、負傷した際の三角巾を代用して応急処置方法等を消防隊員に教わりながら、ペアになってお互いに処置方法を学びました。実際に災害がおき、はたして冷静に行動ができるのか分かりませんが、日頃から防災に対して意識を高め、食料や飲料水の用意、自宅や職場での避難経路の確認、家族との安否確認等個人で出来ること、地域で出来ることを再確認し、繋がりを大事にしていくことが大切な命を守る一歩だと感じました。

【第2ありんこホーム】

市内いっせいの防災訓練に先立って「住民避難訓練」も行いました。非常時に一時避難場所に集まって、地域の方々と一緒に広域避難場所まで避難する訓練です。8時10分に事業所を出て、一時避難場所に集合。8時40分に地域の方々と一緒に、防災訓練が行われる広域避難所の白山中学校に向けて出発しました。

白山中学校に到着し、9時00分にいよいよ防災訓練が始まりました。広域避難場所での訓練は、①広域避難所開設訓練(避難者カード記入)②炊き出し訓練③DVDによる防災映像鑑賞④防災倉庫・防災貯蔵庫・中学校校内避難場所見学⑤防災対策実技/指導(第9分団による)他が行われました。防災対策実技指導としては、浸水防止措置体験として土のうの作り方を体験しました。地域の消防団の方に優しく指導していただきながら、土のう作りを行えました。

【第3ありんこホーム】

第3ありんこは利用者9名、職員7名、ご家族1名の17名で参加しました。避難場所の鴨宮中学でグループホームの方たちと合流し訓練に参加、訓練内容はグループホームの方が書いてくれたものと同じになります。

当日は夏に逆戻りしたように日差しも強く暑い一日でしたが、参加者たちはヘルメットをかぶり防災の身支度で各訓練に参加、炊き出し訓練では実際にご飯を炊き、出来上がったご飯を持ち帰ってきました。最後に参加賞をいただき解散となり、第3ありんこへ戻ってきました。参加者たちは改めて防災への意識が高まったとともに、地域の方たちと触れ合い、私たちの存在を知っていただけたことと思います。

【グループホーム】

広域避難場所である鴨宮中学校で参加しました。グループホームは、入居者、職員3名で参加しました。内容は炊き出しの訓練、応急給水口による給水の訓練、仮設トイレの見学などでした。自治会の方などの説明を聞きながら訓練を行いました。とても良い勉強になったようです。来年も参加したいと思います。



【ありんこホームふじみ】

男性利用者1名と職員3名で参加してきました。この日は、気温が上がり、訓練途中で汗ばむほどの環境でした。9時にふじみを出発し、まずは指定避難場所である「富士見小学校」へ移動し、参加者名簿へ記帳して開会式から参加し災害時のロープワークの体験から始まりました。講師の指導で状況によって色々な結び方を教わり、その後は、小学校の裏にある「富士見公園」で備蓄倉庫の見学と、装備の使い方の説明を受けました。新しく導入された300人分の炊き出しができる大きな「かまど」のお披露目と使い方の説明を受け、最後に閉会式を行い訓練終了となりました。貴重な勉強と体験ができたと思います。



10月・11月と久々に各イベントが催され、楽しくもあり、忙しい日々でした。

◆木まつり

10月1日にいこいの森で開催された木まつりに今年も参加させていただきました。

昼間は売店、夜は竹あかりと一日かけてのイベントでしたが、とても楽しくあつという間の一日でした。K君が作った竹とんぼは、よく飛ぶので手にした方は必ず買って下さり、すぐに完売しました。新商品の竹灯籠も「きれいだね」「よくできているね」と、たくさんの方からお声をかけていただきました。

夜の竹あかりのライトアップも前回よりも灯籠の数を増やしたので輝きも増し、とてもとてもきれいな光に、写真を撮る手がとまりませんでした。新しい素敵な出会いもあり、お客様との交流もあり、とてもとても楽しい一日となりました。

◆かなごて流域祭

10月30日に小田原市下曾我にある「梅の里センター」で、かなごてファーム主催のイベントが開催されました。かなごてファーム社長の小山田さんからお声をかけていただき、ありんこホームも自主製品の販売をさせていただきました。K君の竹とんぼのお陰もあって子供たちが集まりとても賑やかな“ありんこブース”になりました。

小山田さんと高橋理事長とのトークセッションもあり、とても有意義な時間を過ごさせていただきました。



トークセッション中の高橋理事長(中央)

アートの森

11月19・20日に南足柄市県立ふれあいの村で1年に一度の大イベント“アートの森”が開催され、ありんこホームも参加させていただきました。

展示していた作品にお金をだしてでも買いたいと言ってくくださった方も多く、とても励みになりました。今後は製品にできるように頑張りたいと思います。

◆矢郷農園(tunamaru～つながるマルシェ)

11月26日に農福連携でお世話になっている矢郷農園さん主催のマルシェに参加させていただきました。午前中は雨だったので、出店者の皆様とテントを並べ「道」を作りスタートしました。そのお陰で各ブースの距離が近く、“雨だけど楽しもう！”という空気が流れ、主催者様の気遣いもあり、雨を感じさせないくらい楽しく、素敵な出逢いに感謝するマルシェになりました。



◆「UMECO祭り～みんなが主役～」

11月27日(日)、おだわら市民交流センターUMECOで「第7回 UMECO祭り」が開催され、ありんこホームは初めて参加しました。多くの活動団体が集まり、作品・活動内容の展示や販売・体験講座、パフォーマンスの発表など、日々の成果を観てもらおう場としてみんなで準備し、